

広報

おおだて



8月号

編集と発行
大館市役所

水に散らすな尊い生命

はだをこがすような暑さに、水に興ずる子どもたちの姿が多くなってきました。夏休みもあと残り少なくなり、どこの水泳場も子どもたちでいっぱいです。

しかし、水によって、毎年多くの幼い命が奪われ、昨年は秋田県で36名の児童生徒が水の犠牲になっております。

2学期を間近かにして、みんなで注意しあい、こうした痛ましい水の事故をなくしましょう。

◇次のような所では泳がせないように

- ①流れの急なところや深いところ
- ②岩石の多いところや近くに汚物や鉱泉、農薬などが流されているところ

◇泳ぐときは

- ①水泳に行く時は泳ぎに自信のある人と一っしょに行くこと
- ②からだ具合のわるいときはもちろん、空腹時や食事の直後、はげしい運動の直後には泳がないこと
- ③水に入る前は必ず準備運動をし、身体を少しの間水にひたすこと
- ④泳ぎに自信のある人でも一人だけ離れ



- て泳がないこと
- ⑤水泳中はぜったいに悪ふざけ（おぼれたまねなど）をしないこと
- ⑥長い時間水に入っていないこと

- ⑦おぼれかかっている人を見つけたら、すぐ大声で助けを求めること。
- ⑧人を助ける時は、できるだけ多くの人の協力を求めること

防 犯 運 動 8 月 交通事故防止運動

☆「ドロボー」にご注意

涼風とともに忍んでくる空巢ねらいなどにそなえ、しっかり施錠しましょう。

☆「ち漢」にご注意

夜の一人歩きはやめましょう。

☆「暴力」を追放しましょう

小さなことでも、暴力の被害にあったときや、その現場を見たときは、すぐ110番へお知らせください。

☆こどもを「不良化」から守りましょう

少年の凶悪犯罪がふえております。わたくし達一人一人が補導者となって、よい環境をつくり、心身ともに健全な少年に育てあげましょう。

2031
まで まで

夏

☆暑さからくる睡眠不足や、疲労、気分の不快感などから、いねむり、ぼんやり、いらいら運転などで事故がふえております。夜ふかしや、飲みすぎ、食べすぎなどをしないで睡眠を十分にとりましょう。

☆幼稚園、小学校は長い夏休みで、おこさんは、学校や家庭から解放され、気がゆるんでおりますから交通事故にあう機会が多くなります。ご家庭では、学校で身につけた交通のきまりを守り事故にあわないように注意してあげてください。また、幼児をひとりで道路へ出したり、道路で遊ばせないようにしてください。

☆運転者は、酒をのまない
運転者には、酒をすすめない